

2016年調剤報酬改定を踏まえて多剤併用への対応、健康サポート機能に取り組む

# 一般社団法人 日本老年薬学会 設立記念講演会

高齢者に対する適切な薬物治療の実践を医師と薬剤師が協働

2016年5月15日(日)  
13時～17時 (開場12:30)

名古屋市立大学薬学部 宮田専治記念ホール

講演内容(予定)

## 薬剤師による高齢者薬物療法ガイドライン2015の活用

東京大学大学院医学系研究科 教授

秋下 雅弘

高齢者の安全な薬物療法ガイドライン2015作成グループ代表として、本ガイドラインを薬剤師の方にごのように活用してほしいのか講演します。具体的には、薬剤師として処方の見直しに関わるための基本的知識と技能を修得できるように、症例も提示しながら解説します。高齢者の疾患・病態上の特徴は多岐にわたりますが、「薬物に対する反応性が異なる」ことが特に要注意!といったことをはじめとして、高齢者に対する薬物療法の注意点について講義を行います。



## 高齢者の身体能力に合わせた服薬支援と製剤の知識

昭和大学薬学部社会健康薬学講座地域医療薬学部門 教授

倉田 なおみ

加齢に伴い、だれでも嚥下困難や運動機能低下などが生じます。さらに疾病による障害が加わると服薬が困難になります。身体能力に合わせた服薬支援を実践するために必要なポイントを解説し、さらには適切な薬剤選択のために必要な製剤学の知識に関して解説します。症例を通して、観察、問題点の発見、提案のプロセスを体感し、実践に繋がる力を修得いただければ幸いです。



## ADL低下予防への薬剤師の関与～いきいきと生きる超高齢社会を目指して～

東京大学 高齢社会総合研究機構 准教授

飯島 勝矢

高齢者の栄養管理、高齢化に伴うロコモティブ・シンドローム、サルコペニア、フレイルなどのADLの低下予防に対して薬剤師がどのように関わっていくことができるのかを解説します。「栄養とからだの健康増進調査(柏スタディー)」から得られた知見を基に、薬剤師としての視点からどのような提案ができるか実践に繋がる講義を行います。



[会員] 無料 / [非会員: 設立記念価格] 1,000円

学会年会費 [一般会員] 5,000円 / [学生会員] 1,000円

設立記念講演会の参加には申し込みが必要です。ホームページからお願いいたします。 <http://www.jsgp.di-research.jp/>

講演会(今後の予定)

	関東圏	中京圏	近畿圏
第2回講演会	6月19日(日)	7月24日(日)	8月7日(日)
第3回講演会	9月11日(日)	10月16日(日)	11月20日(日)

当学会では、専門性を向上する為の研修を継続して開催をします。(受講証明書発行予定)

◎参加申込はホームページをご確認ください  
(現在、仮設のサイトです。2月には移行をいたします)

<http://www.jsgp.di-research.jp/>

日本老年薬学会

検索